

会報

第587号

平成29年8月1日発行

一般社団法人

監査懇話会

編集発行人 菅野 重雄

<http://kansakonwakai.com/index.html>

第298回監査セミナー

平成29年6月5日

演 題：監査等委員会設置会社への移行の是非と移行後の監査・監督のポイント
～なぜ移行するのか、監査等委員は監査役と何が異なるのか～

講 師：アンダーソン・毛利・友常法律事務所パートナー弁護士 塚本 英巨氏

I はじめに

- ・監査等委員会設置会社は、平成27年5月施行の会社法改正により導入された新しい機関設計である。
- ・監査等委員会設置会社に移行した東京証券取引所上場会社は、平成29年5月28日時点で720社であり、全体（3,533社）の20.4%を占めるに至っている。

II 監査等委員会設置会社の概要

1. 監査等委員会設置会社の基本的な仕組み

- ・監査等委員会設置会社は、業務執行者に対する監督機能の強化を目的として創設された制度である。監査等委員会は、監査を行うだけでなく、監査等委員でない取締役の候補者の指名及び監査等委員でない取締役の報酬について、株主総会における意見陳述権を有しており、業務執行者に対する監督機能をも担っている。
- ・監査等委員会設置会社において、監査等委員である取締役の独立性を確保するための仕組みは、以下の点にみられるとおり、監査役の独立性を確保するための仕組みを参考にして作られている。そのため、監査役会設置会社から移行しやすい面がある。

- ①監査等委員である取締役は、株主総会において、それ以外の取締役と区別して選任。
- ②監査等委員である取締役の報酬も、それ以外の取締役の報酬と区別して決定。監査等委員である取締役の個人別の報酬額は、



監査等委員である取締役の協議によって決定。

- ③監査等委員である取締役の任期は2年、それ以外の取締役の任期は1年。

- ・また、定款の定めを設けることにより、取締役会の決議によって、指名委員会等設置会社と同程度に大幅に、重要な業務執行の決定を取締役に委任することが可能である。これにより、業務執行の決定の迅速性及び業務執行の機動性を向上させることができる。

2. なぜ監査等委員会設置会社への移行が進んでいるのか？

- ・監査等委員会設置会社への移行が進んでいる理由には大きく二つある。一つ目は、社外取締役の導入が容易であることである。監査等委員会設置会社では、社外取締役を2名置くことで足りる。監査役会設置会社では、少なくとも2名の社外監査役を置かなければならず、それに加えて社外取締役を置くことには重複感・負担感があるため、従来、社外取締役の導入が進んでいなかった。監査等委員会設置会社にはそのようなデメリットはない。ちなみに、(社外)監査役が監査等委員である(社外)取締役に「横滑り」をすることに

対する批判があるが、両者がそれぞれ役割・責務の異なる役員であることをきちんと認識・理解した上で就任し、その職責を果たしている限りは、「横滑り」であること自体を問題視すべきでない。

- ・二つ目の理由は、取締役会の決議事項を絞りたいというニーズへの対応が可能である点である。現在、社外取締役の導入が進むのに伴い、取締役会では、個別具体的な業務執行事項よりも、経営計画・経営戦略といった、より重要な事項に関する審議に多くの時間をかけたいというニーズが生じている。監査等委員会設置会社では、定款の定めがあれば、取締役会の決議により、重要な業務執行の決定を取締役に委任することができ、このようなニーズに対応することが可能である。

3. 監査等委員(会)は、監査役と何が異なるのか

- ・最大の違いは、取締役会の決議における議決権の有無である。監査等委員である取締役は、当該議決権を有するため、一般論として、その責任は、監査役の責任よりも重いと解される。
- ・また、監査等委員会は、監査等委員でない取締役の候補者の指名及びその報酬についての意見を決定する職務を負っており、この点においても、監査等委員の役割・職務は、監査役の役割・職務と大きく異なる。

Ⅲ 監査等委員会による「監査」のポイント

1. 監査等委員会による監査の基本

- ・監査等委員会による監査は、講学上、内部統制システムを利用した組織的な監査といわれる。具体的には、監査等委員会による監査は、内部統制システムが適切に構築され、運用されているかをチェックし、内部監査部門から報告を受け、必要に応じ、内部監査部門に対し指示を出すことにより行われるとされる。
- ・もっとも、会社法上、内部統制システムを利用した監査でなければならないとされているわけではない。そのため、往査を行うなど、監査等委員会も、監査役による監査（実査）と実質的に同じ監査をすることも可能である。実務上は、移行の前後で監査のあり方が変わっていないという移行会社がほとんどであろう。

2. 常勤の監査等委員及び監査等委員会スタッフの設置状況

- ・監査等委員会は、監査役会と異なり、常勤の監査等委員の選定が義務付けられていない。そのため、常勤の監査等委員を選定するかどうかは、各社の監査等委員会の任意の判断に委ねられている。もっとも、常勤の監査等委員を選定する移行会社が8割以上ある。
- ・また、監査等委員会の職務を補助する取締役・使用人（いわゆる監査等委員会スタッフ）を置くかどうか実務上の悩みの一つであるが、監査等委員会スタッフを置く移行会社が半数以上である。この点も、監査役会設置会社における監査役スタッフの設置状況とあまり変わらない傾向にある。ちなみに、常勤の監査等委員を選定する移行会社と選定しない移行会社とを比較すると、後者のほうが監査等委員会スタッフを置く傾向にある。常勤の監査等委員を選定していないために、その役割を代わりに果たすものとしての監査等委員会スタッフの必要性が高くなるためであると考えられる。

3. 監査等委員会と内部監査部門との関係

- ・内部監査部門の会社組織上の位置

付けをどのようにするかという点も、実務上大きな悩みである。すなわち、前述のとおり、監査等委員会による監査は、内部統制システムを利用した監査であることから、移行を機に、思い切って内部監査部門を社長直轄から監査等委員会直轄に変更することも検討の余地が十分にある。また、そこまでいかずとも、社長直轄のままとしつつ、監査等委員会と内部監査部門との連携を十分なものとするために改善すべき点がないかという検討をする必要はある。

- ・内部監査部門を監査等委員会直轄とするケースはまだ多くないが、その場合は、監査等委員会が内部監査部門に対して指揮命令権を有し、また、内部監査部門は監査等委員会に対して内部監査の結果等を報告することになる。他方で、内部統制システムの適切な構築・運用について責務を負う社長の手足となるべき部署が社長の下に置かれなことから、監査等委員会直轄の内部監査部門と社長との関係をどのようにするかということが検討項目となる。
- ・これに対し、内部監査部門を社長直轄のままとする場合は、①内部監査計画の策定に対する監査等委員会の関与、②内部監査部門の監査等委員会に対する報告、③監査等委員会の内部監査部門に対する指揮命令権及び④内部監査部門スタッフの人事に対する監査等委員会の関与といった点について、監査等委員会と内部監査部門との関係のあり方を検討する必要がある。

Ⅳ 監査等委員会による「監督」のポイント

1. 「監督」の具体的な意味と監査等委員会の意見の内容

- ・前述のとおり、監査等委員会は、監査機能だけでなく、監督機能をも担う。具体的には、監査等委員会は、①監査等委員でない取締役の候補者の指名及び②監査等委員でない取締役の報酬について監査等委員会の意見を決定することを職務とし、監査等委員会が選定する監査等委員は、株主総会におい

て、当該意見を述べるができる。

- ・そもそも、「監督」とは何を意味するか。会社法上、監督の定義はないが、近時は、社長の違法行為・不正行為の抑止という側面よりも、会社の収益性を確保するという側面が強調されている。すなわち、「監督」とは、①業務執行者を評価するための物差し（評価目標）となるべき経営計画等を設定し、②当該経営計画等に従って業務執行者がパフォーマンスを上げているかという業績の評価を行い、③最終的に、当該業績評価の結果を業務執行者の人事に反映するということが「監督」の中核として考えられている。このような監督の実効性を確保するために、社外取締役の導入が求められ、また、監査等委員会設置会社の創設に至ったのである。
 - ・監査等委員会は、正にこのような意味での「監督」の一翼を担っており、業績評価を行った上で、監査等委員でない取締役の指名及び報酬についての意見を決定し、株主総会において陳述することが求められているといえる。
 - ・そのため、監査等委員会の意見は、業績評価に基づくものであり、業績に鑑みて、監査等委員でない取締役の候補者が適任か（続投させることが適切か）、また、監査等委員でない取締役の報酬が相当かという観点から、その内容が形成されることになると考えられる。そうすると、業績評価を行ったが「意見がない」という結論は、通常は想定し難いといえる。極論すれば、業績評価も行わず、監査等委員会が監督の面で何も仕事をしていないような場合でない限りは、「意見がない」ということにはならないのではないだろうか。
- #### 2. 任意の諮問委員会の設置について
- ・最後に、任意の指名諮問委員会・報酬諮問委員会を設置する東京証券取引所上場会社が増えており、平成29年5月28日時点で、監査等委員会設置会社131社（全体720社の18.2%）がこれを設置している。もっとも、監査等委員会

設置会社には、監査役会設置会社と異なり、会社法上、監督に関する法定の意見陳述権を有する監査等委員会があり、当該意見陳述権を適切に行行使することにより、業

務執行者に対する監督の実効性を確保することが可能である。そのため、ある意味で屋上屋を架すことになる任意の委員会を置くことはしないという判断も十分に合理

的であると考えられる。
(本要旨は塚本弁護士からご寄稿いただきました)

第738回講演会

平成29年6月16日

演 題：ビッグデータ型 AI のゆくえ

講 師：東京大学名誉教授・東京経済大学教授 西垣 通氏

1. ビッグデータ (3V) の時代

人工知能の考えは以前からありましたが、最近のブームになったポイントはビッグデータの処理という点にあります。ビッグデータの特徴としては、まず天文学的なデータ量の増大があります。米国調査会社 IDC の予測では 2020 年には 40 ゼタバイト (1 ゼタは 10 の 21 乗 = 10 億兆) になるという。世界の人口が 80 億人として、1 人あたり 5000 ギガバイト、新書が 240 キロバイトとして 1 人 2000 万冊分のデータになる。人間にはとても処理できる量ではありません。

次にデータの種類が多くなったことです。「ウェブ 2.0」以来、誰でもネットで発信できるようになり、それも画像や動画など極めて多様なものになっています。

3 つ目には、膨大な量と質のデータを時々刻々処理できる技術の発展があります。例えば IoT (Internet of Things) つまりいろんな物体にセンサーを付けてそれをネットで連結するという時代になり、そこで発生するリアルタイムの膨大なデータの処理が可能になったということです。

量 (Volume)、多様性 (Variety)、速度 (Velocity) という 3 つの V がビッグデータの特徴です。

2. データの自動分析 !?

このように人間の手には負えないデータ量をコンピュータで全体を分析可能になり、大量のデータから知識の宝を掘り出す「データマイニング」統計処理が発展してきました。データ間の相関関係の統計分析の成果として、グーグルの有名な例が挙げられます。グーグルは「咳止め薬」や「解熱剤」の検索頻度と地域ごとのインフルエンザ発生の相関が高いことを見出し、米国公衆衛生局よりも早く諸都市のインフルエンザ流行の予測に成功したのです。(成功例だけが喧伝されますが、例えば東京など薬局や病院へのアクセスが容易な場所では、グーグルの分析は成り立たないかもしれません)

3. AI (人工知能) への期待

コンピュータはそもそも思考機械として発想されたものです。20 世紀の初めに、人間の正確な思考とは、論理記号の形式的操作によって正しい命題が得られる

という、フレイゲ、バートランド・ラッセルなどの「論理主義」が有力になりました。その考え方を背景にしてチューリング、フォン・ノイマンなどによってコンピュータの基礎ができたのです。そして人工知能という言葉が登場した 1956 年のダートマス会議以降、パズルやゲームを解けるという「第 1 次 AI ブーム」が起きました。

4. 第 2 次 AI ブーム (1980 年代)

1980 年代になって「知識」をキーワードとする第 2 次 AI ブームが起きました。医者や弁護士などエキスパートの持つたくさんの知識をコンピュータに蓄積し、自動的に推論すれば良いというのが、私がスタンフォード大学に留学したときにファイゲンバウム教授が提唱していた「エキスパートシステム」です。しかしたとえば医学的診断には、知識の集積からの推論では正確性の点で限界があります。

その後、日本では (私も一部参画しましたが) 「第 5 世代コンピュータ開発」という 5 ~ 600 億円を投じた国家プロジェクトが生まれ、並列推論マシンの開発に取り組みましたが、実用化はできませんでした。知識に含まれる「あいまい性」に対応できなかったことが原因といえます。(日本ではよくあることですが、済んでしまったことへの反省はなされていません)

5. 第 3 次 AI ブーム (2010 年代)

もともと論理操作機械であるコンピュータは、あいまいな対象の分類や意味処理といった「パターン認識」が苦手です。そこでパターンの特徴を人間が与えて機械に学習させる、例えば郵便番号の自動読み取り機のようなものが考案されました。そこでは「論理的に正しい」から「だいたい合っていれば良い」(あとは人間が処理) というシフトが生じています。そこから、パターンの特徴を機械自身が自動抽出していくという「深層学習 (Deep Learning)」という革新的な方法が実用化され、第 3 次ブームが起きたのです。

6. AI ブームの歴史まとめ

人工知能ブーム	キーワード	応用範囲	正確性
第 1 次ブーム (1950 ~ 60 代)	論理	(小) パズル ゲームなど	◎
第 2 次ブーム (1980 代)	知識	(中) エキスパート システムなど	○
第 3 次ブーム (2010 代 ~)	統計 (学習)	(大) パターン認識 機械翻訳など	△

7. 深層学習:多段、入力＝出力(隠れ層が次段入力層)

深層学習の特徴の一つは、人間の神経細胞（ニューロン）を模した「ニューラルネット（神経細胞網）」というモデルを使うことです。入力と同じパターンを出力で復元する自己符号化という考え方で、中間に「隠れ層」を入れてパターン認識力を向上させていくものです。(図表は省略します)

8. 深層学習によるパターン認識

多階層ニューラルネットモデルを使用して自己符号化による高精度パターン分類に成功したとしてセンセーショナルに報道されたのは、2012年グーグルの「猫」認識です。1000万枚の動画を記憶させて、「猫の顔」を認識できたと言われます。膨大な数のコンピュータを動かして、パターン認識に成功したのは確かにブレイクスルーと言ってよいのですが、それで機械が(猫の)「概念」を把握したのか、「意味」を理解したのかといえば、それは言い過ぎです。ビッグデータ処理と同じようにパターンを統計処理したに過ぎません。猫は種類による顔の差異がそれほど多くありませんが、犬だったらもっと色々な種類があるので、より大変になるはずです。

9. 技術的特異点 (Singularity)

2045年に「シンギュラリティ(技術的特異点)」に到達し、汎用AIの能力が人間を超えるという主張が注目を浴びています。コンピュータのデータ処理能力は指数関数的に成長し、汎用AIが自ら汎用AIを創作し改善していったら、人知を超えた世界に突入する(技術的特異点・シンギュラリティ)というのです。トランス・ヒューマニストとして有名なレイ・カーツワイルが2005年に『シンギュラリティは近い』(原題)という本を出して、近年ひろく知られるようになりました(『ポスト・ヒューマン誕生』(2007年)というタイトルで邦訳があります)。

10. 責任、自由、プライバシー?

汎用AIの未来を楽観するカーツワイルたちがもてはやされている一方で、これに批判的な人たちも盛んに発言しています。ホーキング博士やビル・ゲイツなどもそうです。ジャーナリストのバラットが編集した『人工知能』では、人工知能を史上最悪の発明であると批判しています。軍事利用をはじめ、人間の全ての行動が機械によって監視され、ビジネスや管理に活用される恐ろしい時代になるというわけです。

意識を持った主体としての汎用AIロボットなどあり得るのでしょうか。例えば自動運転の車が事故を起こしたらその責任はどこにあるのか、ロボットの責任なのか、設計者の責任なのか、といった疑問があります。欧米人は真面目に考えて心配していますが、日本では素朴なロボット愛好熱が高く、真面目に心配する声が少ないのは困ったことです。

11. 生命体と機械との違い

私たちは今(現在)の一瞬一瞬を生きていて、未来はわかりません。今を生きることは私たちにとって大事なことで、意味のあることです。生命体(特に人間)は未来に向けて意味を処理する自律システムです。身

体性や対話に基づく知恵を持っています。

機械は、過去のデータを収集記憶し、形式的に処理する他律的システムであり、現時点の意味を処理しているわけではありません。

12. AIよりもIA(知能増幅)

西欧の一神教では、神が人間をはじめとする万物の創造主ですから、人間を超える存在も神が創造することは可能という発想になります。人間を超える「汎用AI」は、このような一神教的な考えからくる妄想と言っても良いのではないかと思います。コンピュータは単一の知力なら増幅できますから、汎用でなく「専用のAI」で人間の知識を増幅すべきではないでしょうか。知恵は人間の多様な身体性の交流から生まれます。機械が総合的に知恵を代替しようとしても成功しないでしょう。例えば文学作品を書けるか、翻訳ができるか、といえ、過去のデータからそれらしい作品を作ることは可能でしょうが、それが真の文学なのかといえ、ノーです。

13. 集合知(多様性の威力)

『みんなの意見は案外正しい』(スロウィツキー、原題『群衆の知恵』2004年)という本に興味深い例が紹介されています。英国の家畜見本市で雄牛の体重を787人に推定させたら平均値は1197ポンドでした。真の体重は1198ポンド。また大学の教室で学生に瓶の中のジェリービーンズの数当てさせたら、平均値は871個で、真の数は850個でした。これは衆知を集めると推定精度が高くなる例です。

しかしこの本では、多数のばらついた意見を平均すると真実に接近するという理由については触れられていません。私が証明を試みた結果は「集団誤差＝平均個人誤差－分散値」というものです。人々の推定値の分散値(ばらつき)が大きいと真実に近づくのです。

しかし何でも皆の投票で決めれば良いというわけではありません。

14. 知識不足では衆愚に

チェス王者が1996年にアマチュアのワールドチームと対戦した時には王者が圧勝しましたが、1999年には苦戦しました。最初の時は、ワールドチームの投票をコンピュータが集計し1手に10分しかかけなかったのですが、次のケースではセミプロ級の司会により1手に1日かけてネット討論したという違いなのです。

つまり単なる集合知では限界があり、専門家の知識による支援が大切なのです。

15. 多様な知恵を専用AIで増強

その後チェスソフトが普及しました。もし5万人のワールドチームメンバーが各自パソコンのチェスソフトを持っていたら結果はどうなっていたでしょうか。個々の知識と集合的な知恵の融合によって大きな力が生まれます。超高価な専用AIマシンを開発してチェスの試合にだけ使うより、安いパソコンで人々の知力を増強するほうが、コンピュータの正しい使い方ではないでしょうか。

16. 人間の知と機械の知

人間は身体活動に基づいて多様な価値を追求していきますが、機械は没価値的に単一の機能を追求します。つまり単一機能に注目し、そこで人間とコンピュータが競争をすること（チェス、将棋、囲碁、入学試験など）はナンセンスなのです。シンギュラリティ神話「30年後に人間の知力を超えるコンピュータ」などは妄想です。人間と機械で、それぞれの得意分野は異なるのです。

17. AI は人間の仕事を奪うか？

AIは環境条件が安定していれば（データ処理など）人間より効率よく仕事をします。しかしAIは、環境条件が変転流動する仕事には向かない、臨機応変な処理は苦手です。家事労働や案内係などの仕事は人間に

向いています。芸術活動のような創造的な仕事もAIにはできません。無理にやらせようと試みるのはAIの悪用です。

18. 結論：AIと知恵

専用AIによって人間の種々の知識を増強することは可能です。深層学習を活用したビッグデータ処理も悪くないでしょう。

しかし、機械に判断を任せるのではなく、あくまで人間の知が大切なのです。専用AIによって、集合知はより正確性を増すと期待できます。

AIをうまく活用することで、多様な考え方や価値軸をもつ人々の集合知が、21世紀の深い知恵を生むことにつながると思います。

（文責 城戸崎 雅崇）

第535回研修見学会

平成29年6月13日

浅野学園中学校・高等学校

6月13日は梅雨入り宣言後初の雨日。蒸し蒸しとした暑さではなく、少し肌寒い日であった。初めて教育現場を対象とした研修見学会であり、会員、会友が集まるだろうかと不安もあったが、13:30 新子安駅に参加者39人が集合した。駅の山手側にある浅野学園が研修見学場所。

50年以上前に通った記憶しかない“学校の校門”を通過し、学園内のさらに小高い丘に建つ浅野總一郎の銅像前まで一気に登った。雨中、銅像を前に浅野總一郎の直系の玄孫にあたる浅野公夫氏（当会会友、浅野学園理事）が高祖父の業績を語ってくれた。浅野總一郎は京浜一帯を埋め立て、インフラを整備し、工業立地を進め、一代で大工業地帯に変えた明治の功労者である。浅野セメントほか数多くの企業を起こし、日本の近代化を大きく前進させる基盤作りで大きな功績を残している。将来を担う人材を養成するため実学を中心とした学校を創立したのが、この浅野学園の始まりとのこと。東京オリンピックの年2020年に、100年を迎える歴史ある学校である。有名大学の合格率では神奈川御三家と称される中高一貫の男子高。学園の精神は「七転び八起き」ではなく「九転十起」。これが浅野總一郎の訓。

全員学園内の大会議室に案内され、学園の紹介ビデオ視聴。校長先生、教頭先生、教務部長から教育方針、生徒の学内活動など詳細な説明を受けた。学業のみならず、全人格的バランスを重視し、実践的な語学研修、部活動、学校行事にも熱心に力を注いでいるのがこの学園の特徴。

その後、3班に分かれ学園内を案内してもらった。我々の時代とはかけ離れた立派な施設に全員感歎の声が上がる。天井が高く防音設備を完備し安全対策にも十分配慮した体育館（打越アリーナ）、オリンピック



の公式練習場に名乗りを上げた柔道場、冷暖房完備の屋内プール。どこにも引けを取らないボクシング場。浅野氏の「こだわり」を反映した談笑が出来るオープンな図書館（清話書林）、昨年すべて人工芝にしたという広いグラウンド。各施設で校長、教頭、教務部長と浅野氏から学園の「こだわり」の解説を受け、また見学者から出される質問にはその場で丁寧に回答をいただいたため、予定時間を大幅に超過。再度大会議室に戻っても更なる質疑応答が続いた。

今までに訪問先がこんなに長時間、質疑に回答してくれたことはなかったのでは。本当に真摯な対応。浅野学園には深く感謝したい。菅野会長の御礼の挨拶後、先生方も入って記念撮影をし、学園を後にした。もう雨は上がっていたからか、雨傘が一本残った。

山田教頭先生が忘れた方を探しながら駅まで追いかけて行かれた。学生を想う強い気持ちが推し量られ、非常に清々しく印象的だった。

新子安駅前の昭和レトロな居酒屋での懇親会には過半数の参加者が集まった。学園内を案内していただいた浅野氏も同席。浅野学園のすばらしさと我が世代との違いに思いをはせ、古き時代を回顧して今回の研修見学会を終えた。参加者の皆様、お疲れ様でした。

（野村 立夫、中村 宣永）

3年前の立秋（2014年8月8日）の朝だった。起床したとき両肩に痛みを感じ、手を上にあげることが困難になった。両膝の裏側も痛くてしゃがめない。クーラーで冷えすぎたためかと思ったがなかなか直らないので、10日ほどたってから近くの整形リュウマチ・クリニックを受診した。

W 院長の診断は「腰部の脊椎板の年齢相応の摩滅から神経系を通じて発症したものだろう」とのこと。湿布薬を処方され、理学療法士による約30分のリハビリを受けた。

容態は改善しないまま発症からほぼ1ヶ月が過ぎて、9月の初めに監査懇話会のバス旅行（福島第二原発見学）に参加した。なんとか無事に日程を消化し、いよいよ帰京するバスに着席しようとしたとき両手がパンパンに腫れていることに気がついた。

翌日も腫れがまだ残っている。そのまま2週間ほど経過した頃、リハビリ時に療法士が「リュウマチの懸念」を指摘してくれた。9月下旬の診察でそのことを述べて、両手のレントゲンと採血（リュウマチ検査）を受ける。「（リュウマチを）発症して間もないのでレントゲンには異常はない、採血結果は1週間後」とのことである。

アンダーシャツを脱ぐのに四苦八苦、ペットボトルのキャップは渾身の力をこめてやっと開く、歯ブラシを持ち上げる腕もひどく痛い、という症状が続くと「いずれ自分で歯も磨けなくなるのではないかと、日頃は楽観的な私もマイナス思考になってくる。

左肩の腱板断裂を経験した友人のMさんから「ひどい痛みや他のトラブルが重なると、いっそ死んだ方が、と思うこともある」と聞いたときは信じられない気がしたのだが、いまや「そんな気持ちになるかも」と共感を覚えるようになった。何より自分でも驚いたのは若い女性の肢体を見ても何の感懷も覚えないこと、つまりエロスの感情が消失してしまったことである。

クリニックの検査結果がでる直前の9月30日は、痛風の薬をもらうため定期的に通院している「膠原病リュウマチ痛風センター」のY先生の受診日であった。「専門病院でのセカンド・オピニオンを」というMさんの助言もあり、（診察前に採血があるので）いつもより早めに行き「採血にリュウマチ検査を追加してほしい」とお願いする。

初めてこのセンターに行ったのは20年ほど前のことである。痛風の発作が起き、近所の病院で治療を受けたが、ほどなく再発したときであった。「こども110番」という電話相談の仕事をしていた（いまは亡き）妻が推薦してくれたのである。

当時は水道橋にある子会社に勤務していたが、昼前に電話すると「いまも症状はあるのか。すぐに来られるか」という。新宿の高層ビルにあるセンター

に駆けつけると「実はNHKがきているのだが、取材に応じてほしい」とのこと。「すぐ来い」はそういうことだったのだ。右足親指の腫れたところをテレビカメラに写された。結果的には私よりはるかに重篤な症状の人がいて私の足は出演できなかったが、以後定期的に通院することになった。

その当時は助教授だったY先生も、いまは教授・センター長である。痛風を介してのご縁しかなかったが当然先生はリュウマチの権威でもあり、私の腫れた両手をみて「足はどうですか」と聞かれる。（足はさほどでもない）「血液検査では炎症値が高いので、両手、両足、胸部のレントゲンをとりたい」と、検査がクリニックよりも周到である。

そして最後に「私はリュウマチではないと思う。RS3PE 症候群という病気でしょう。この病気ならステロイド投与ですぐに治ります」との見解が示され、リュウマチの検査結果が出る1週間後に来るよにとのこと。

ネットでみるとたしかに私の症状はRS3PE 症候群と符合している。（両手の浮腫はボクシンググローブハンドともいわれる典型症状）クリニックの採血結果の方が早くでるのだが、W 院長には事後に報告しようと考えた。

1週間後に受診すると「リュウマチの血液検査は陰性で、RS3PE 症候群と確認できます。ステロイドを今日から始めましょう。すぐに効果は現れるでしょう」と。そして「この病気の特徴として『うつ』になる傾向があるが、これも治ります」と笑顔でいわれた。なんと私のネガティブな心境は「うつ」の入り口まで来ていた証拠だったのだ。

同日夕刻にクリニックを訪ねた。「血液検査は陰性でも20%位はリュウマチ」とW 院長はリュウマチに固執され、RS3PE 症候群のことは念頭にはなかったようだ。既にステロイドを処方されたことも述べて「ではそれで様子をみましょう」というご了解を得た。

ステロイドはすぐに効果があり翌日には両手の腫れは殆ど消え、肩と膝裏の痛みも次第に軽減されていった。

採血と薬の処方だけのために20年もセンターに通院していることに、他の病院の先生から「わざわざ受診しなくても」といわれたこともあったが、その20年のおつきあいが、この2ヶ月の深刻な痛苦からの解放となって結実したのである。

ステロイドは当初1日に15ミリだったのが、徐々に減らしてきて発症から2年後（2016年8月）に「もう止めてもいいでしょう」ということになった。副作用によるムーンフェイスも消え、その後は女性美への感受性も復活してきたようである。



句遊会

六月詠草

兼題…昼顔、葛餅、当季雑詠

昼顔を揺する汐風オホーツク

清家静楓

昼顔のしばみかくるる夕野中

生江沢五風

昼顔や廃路のレール見え隠れ

中山知祐

蔓伸ばし昼顔の花陽を浴びる

森 邦彦

掴まんとすればおののく葛饅頭

六川里風

葛餅や先祖の足跡辿る旅

佐藤政百

葛餅は母の好物骨休め

川田勝美

葛餅や齒欠け頬張る笑みの母

小野 信

枇杷啜る余生いよいよ杳として

宮川至剛

幼子の寝息静かに夏木立

石原克己

みな下を向きて落ちたる花つつじ

城戸崎雅崇

真昼には真昼の暗さ青葉闇

安井正浩

自転車で孫と登るや夏雲に

眞田宗興

画友会



「ひと休み」

田中 春夫

公園で歩き疲れてひと休みしている若い女性を描いてみました。

事務局通信



◆行事報告

第143回理事会

6月14日(水)10:00~12:00 文京区民センター 17

会報委員会

編集

6月8日(木)15:00~17:00 事務局 6

校正

6月21日(水)10:00~12:00 事務局 6

広報委員会

6月5日(月)10:30~12:00 事務局 4

6月7日(水)14:00~17:00 文京区民センター 6

6月16日(金)10:00~12:00 事務局 3

6月30日(金)13:00~14:30 事務局 3

ホームページ再構築プロジェクト

6月9日(金)10:00~17:00 事務局 5

6月14日(水)14:00~17:00 文京シビックセンター 12

6月26日(月)10:00~12:30 事務局 5

6月30日(金)14:30~16:30 事務局 4

◇一般部会

第535回研修見学会

6月13日(火)14:00~16:30 39

浅野学園中学校・高等学校

第738回講演会

6月16日(金)14:30~16:00 スカイホール 64

(他特別聴講1名)

講師 東京大学名誉教授、東京経済大学コミュニケーション学部 教授 西垣 通氏

演題 ビッグデータ型AIのゆくえ

◇監査部会

第298回監査セミナー

6月5日(月)14:30~17:00 日比谷図書文化館 65

(他体験7名)

講師 アンダーソン・毛利・友常事務所 弁護士 塚本 英巨氏

テーマ 監査等委員会設置会社への移行の是非と移行後の監査・監督のポイント

第206回監査実務研究会

6月27日(火)14:00~17:00 文京シビックセンター 33

問題提起者 元(株)湖池屋 常勤監査役 星 一雄氏

コーディネータ 元日本オキシラン(株) 常勤監査役 板垣 隆夫氏

テーマ 監査役等の内部監査部門への指示命令権

第58回スタディグループ分科会

6月15日(木)14:30~17:00 文京区民センター 17

発表者 エヌエス環境(株) 監査役 栗田 好文氏

出席者

テーマ H29年度スタディグループ分科会の進め方(意見交換)

第57回独立委員会セミナー

6月2日(金)14:30~17:00 文京区民センター 20

発表者 企業集団内部統制監査委員会委員長

太田 剛氏

テーマ 企業集団内部統制に関する監査役職務確認書(2017年版)

◇生涯学習部会

写友会 例会

6月19日(月)13:30~17:00 文京区民センター 16

画友会 例会

6月5日(月)13:30~16:30 文京シビックセンター 13

句遊会 例会

6月7日(水)14:00~16:00 菱友会会議室 11

楽友会 例会

6月22日(木)14:00~17:00 浅草教会 17

棋友会 例会

6月27日(火)13:00~17:00 東京六甲クラブ 10

◇同好会

声友会

6月13日(火)13:00~16:00 (銀座)505 5

楽器演奏同好会

6月24日(土)13:30~17:00 横浜練習会場 8

ウォーキング同好会

6月10日(土)9:30~13:00 玉川上水 11

江戸文化研究会

6月18日(日)12:15~19:00 国立劇場・国立演芸場 17

◆会員・会友異動

(新入会員)

○加藤 孝子 (株)ミクシィ 常勤監査役

紹介:菅野 重雄氏

○小林 雅之 ケネディクス(株) 常勤監査役

(会員から会友へ)

○加藤 健一 元(株)テクノアライアンス

(交代会員)

○大城 健嗣 三井不動産リフォーム(株) 常勤監査役

前任:水橋 紳氏

○松島 淑雄 CBグループマネジメント(株) 常勤取締役(監査等委員)

前任:永井 幸雄氏

○小林 靖彦 日本冶金工業(株) 常勤監査役

前任:前田 博美氏

(変更)

○谷 英次 (株)シー・ヴィ・エス・ベイエリア

常勤監査役→取締役 常勤監査等委員

○伊藤 國光 (株)ナンシン

常勤監査役→取締役 監査等委員

会 員	会 友	計
178	142	320

H29.6月末現在

編集後記

☆監査セミナーは、監査等委員と監査役はどう違うのか、メリット・デメリットは、などの興味ふかいテーマについて、弁護士の塚本英巨先生から詳しいご説明を受けた☆M学園やK学園が世上を賑わしているが、研修見学会は初めての学校経営の見学会として、大正9年(1922年)創立の「浅野学園」を訪問。快適な設備環境のもとで「全人格のバランス」を重視するというユニークな教育方針を勉強した☆中学3年生の棋士の活躍によって将棋ソフトや人工知能(AI)の話題が盛り上がっている。西垣通先生の講演会では、「シンギュラリティは近い」など科学技術の進歩にあまりに楽観的な見方や、逆にAIの未来を極度に危険視する見方の双方を排して、より広い立場から客観的な見方を強く示唆され印象的だった。西垣先生はご専門以外の分野でも多面的な活躍をされており、歴史小説『1492年のマリア』は2016年にNHKの連続ラジオドラマで放送された。(城戸崎 雅崇)